

日 時
授業場

児 童 3 年
授業者

1. 題材名

いろいろな音のひびきをかんとろう

2. 題材の目標

- (1) 金管楽器の形や演奏の仕方を知るとともに、楽器によって音色に違いがあることについて気付く。
- (2) 楽器の音色や旋律の特徴と曲想との関わりについて考えるとともに、それらの働きが生み出すよさを見いだしながら、音楽のよさや美しさを味わって聴く。
- (3) 楽器の音色や旋律の特徴に着目しながら楽曲のよさなどを感じ取りながら聴いたり、自分の考えをもって音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組む。

3. 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ア 金管楽器の形や演奏の仕方を知るとともに、楽器によって音色に違いがあることに気付いている。	ア 楽器の音色や旋律の特徴と曲想との関わりについて考えるとともに、それらの働きが生み出すよさを見いだしながら、音楽の美しさを味わって聴いている。	ア 楽器の音色や旋律の特徴に着目しながら楽曲のよさなどを感じ取りながら聴いたり、自分の考えをもって音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組んでいる。

4. 題材のデザイン (全3時間)

次	○学習活動・学習内容	手立て	評価の観点		
			知	思	態
1	○本時の学習課題を提示する。 ○金管楽器について関心をもつ。 ・金管楽器にはいろいろな種類(トランペット・ホルン・トロンボーン・チューバ)について取り上げる。 ・各楽器の写真(もしくは実際の楽器を提示する)や演奏の様子動画などを見せて、楽器の形や奏法に違いがあることに気付かせる。 ・音の特徴に関する意見をとりあげ、音色への関心を高めるようにする。	①現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定 金管楽器のひみつを見つけよう ②認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫 それぞれの楽器のひみつはなんだろう？	ア		ア
2 本時	○本時の学習課題を提示する。 ○楽曲の特徴を捉え、言葉で考えを他者と交流しながら、楽曲のひみつを見つける。 ・トランペットとホルンの音色や楽曲の旋律と曲想の関わりについて考える。	①現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定 曲の感じ方のひみつを見つけよう ②認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫 どうしてこのように感じたのだろう？何かひみつはあるのかな？		ア	ア
3	○本時の学習課題を提示する。 ○楽曲の特徴を捉え、音や言葉で考えを他者と交流しながら、楽曲のひみつを見つける。 ・トロンボーンとチューバの音色や楽曲の旋律と曲想の関わりについて考える。 ○金管楽器で演奏された曲のひみつについてまとめる。	①現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定 トロンボーンとチューバで演奏された曲のひみつを見つけよう ②認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫 金管楽器で演奏された曲のひみつはなんだろう？		ア	ア

5. 本時の目標 (2/3)

金管楽器で演奏された楽曲を聴き比べることを通して、音色や旋律と曲想との関わりを見つけ、話すことができる。

6. 本時の展開

<p>学習活動 <u>・子供の姿</u> <u>手立て</u></p> <p>教師の働きかけ (○発問, △補助発問, □指示・説明)</p>	<p>◇評価の内容 【 】評価の観点</p> <p>・指導上の留意点</p>
<p>1 前時を振り返る。 ○前回学習した金管楽器の名前は覚えていますか？</p> <p>・トランペット ・ホルン ・トロンボーン ・チューバ</p> <p>△どんな特徴があったかな？</p> <p>・楽器の大きさが違った ・演奏の仕方が違った ・どの金管楽器もマウスピースで音が出る ・音色に違いがあった</p> <p>2 本時の課題を把握する。 □「今日はトランペットで演奏された曲を聴きます」 ・「トランペット吹きの休日」を聴く。 ・明るい感じ ・元気な感じ ○曲を聴いて感じたことはありますか？ ・追いかけっこしてる感じ ○どうしてこのように感じたのかな？ ・何かひみつがありそうだ</p> <p style="text-align: center;">曲の感じ方のひみつを見つけよう I</p> <p>3 他者と交流しながら、楽曲のひみつ(よさ)を見つける。 □「もう一度聴いてみよう」 ・何度か演奏を聴く ○気付いたことはありませんか？</p> <p>・リズムが弾んでる ・テンポが速い ・高い音が聴こえた ・同じ旋律が出てきた ・何人かで演奏している</p> <p>○気付いたことと、感じたことは関係ありそうですか？ △音色や旋律はどうですか？</p> <p>・だって、リズムが弾んでると元気な感じがするよ ・テンポが速いと走り出す感じがする ・トランペットの高い音があるから明るく聴こえるんじゃないかな ・同じ旋律が繰り返し出てきて、トムとジェリーの追いかけっこをしているように聴こえるんだと思う</p> <p>□「では、他の金管楽器(※ホルン)で演奏された曲も聴いてみます」 ○トランペットと同じ金管楽器で演奏されるから、ホルンも同じような感じ方をするのかな？ ・「アレグロ」を聴く。 ○曲を聴いて感じたことはありますか？ ・やさしい感じ ・おだやかな感じ ○気付いたことはあるかな？ ・レストランとかで流れてそう ・トランペットよりは低い音が聴こえた ・テンポはそんなに速くない ・さっきの曲と同じで、旋律が繰り返し出てきた</p> <p>○どうしてこのように感じたのだろう？何かひみつはあるのかな？ II</p> <p>・トランペットと比べて、ホルンは少し低い音だから、やさしい曲に聴こえて、レストランとかで流れているように聴こえたんだと思う ・旋律が繰り返し出てきたから、やまびごっこをしているみたいに聴こえるのかもしれない ・さっきの曲とテンポが違うから、おだやかに聞こえたんじゃないかな</p> <p>4 本時で学んだことを振り返る。 ○曲の感じ方のひみつは見つけれられたかな？</p> <p>・楽器によって音(音色)が違うから、曲の感じ方も違うように聴こえてくるといひみつを見つけられた ・旋律の繰り返しが出てくるけど、音の高さも変わったりするからおもしろく聴こえるということがわかったよ</p>	<p>・必要に応じて、楽器の写真を見せる</p> <p>・音源は、教育芸術社鑑賞 CD1 を使用する。 * トランペット吹きの休日：選曲については、運動会の BGM としてもなじみのある3本のトランペットを主役とする曲となっている。リズムカルな旋律の流れから感じられる陽気な曲となっている。(時間;2分40秒) * アレグロ：曲の構成が A—B—A コーダと言って簡素なもので演奏時間も短くなっている。2本のホルンのみで演奏され、繰り返し出てくる旋律とホルンの柔らかい音色の特徴を感じ取りやすい曲となっている。(1分30秒)</p> <p>・曲を全部流したり、部分的に流したりしながら考えさせる。 ・子供から出た気付きを板書に整理する(音楽を形づくっている要素と曲想をつなげる)。</p> <p>【思・主】</p> <p>◇楽器の音色や旋律の特徴と曲想との関わりについて考えるとともに、それらの働きが生み出すよさを見いだしながら、音楽の美しさを味わって聴いている。 ◇楽器の音色や旋律の特徴に着目しながら楽曲のよさなどを感じ取りながら聴いたり、自分の考えをもって音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組んでいる。</p>

■ 音楽科におけるリーダーシップ・フォロワーシップの育成について

音楽科における Ls/Fs 育成のポイントは「問題解決力」

＜音楽科で目指す子供の姿＞

学習指導要領改定に伴って、子供たちが予測困難な時代を切り開くための資質・能力を一層確実に育成することが必要とされている。豊かな情操を培う代表的な教科である音楽科では生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を培うことが求められ、その学習プロセスにおいて、音楽科ならではの資質・能力を育むと同時に、このような時代を生き抜くための学習の基盤となる資質・能力をも身につけることが重要である。中でも、音楽科では「問題解決力」に視点をあて、子供たちが音楽科における問題解決力を高めることを意図した学習活動の中で、Ls/Fs を発揮した学び合いの展開を目指していく。問題解決能力について溝上は「具体的に、目標や問題・問いを立てる力、問題解決に関する思考力・判断力・表現力等（帰納的・演繹的推論、批判的思考、意思決定や判断など）、情報処理能力を指す」としていることから、あらゆる学習活動において目に見えない音や音楽を通して意思決定や判断を伴う音楽科としてはその部分に問題解決力を高める活動が十分に考えられる。また、鈴木は問題解決力を育む学習の一つであるプロジェクト学習において題材設定の一番大切なことは「自分ごと」とであるとしている。このことから「問題解決力」を育むためには生徒が主体的に学習活動に向き合えるかどうか大きなカギとなることになる。そこで音楽科では、学習活動において主体的に音や音楽で意思決定や判断をするために「自分ごと」になる課題設定及び発問を吟味していくことを中核とした授業研究を進めてい

音楽科における「目指す子供の姿」を実現するための手立て

- ① 現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定
- ② 認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫

① 現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定 **I**

鈴木は題材を選ぶ視点として右図の3つの視点を持つことによって効果を得られるとしており、音楽科ではこれを課題設定の指針とした。

学び合いの学習活動において活動が停滞する原因の一つに、何を話したらいいのかが不明瞭な場合がある。この場合は、学び合いにならず、単なる

交流になってしまうことが少なくない。内藤は著書の中で目標の動詞表現にこだわるのが「学習者のゴール像を具体的に描くことができる」としていることから、この手だてが子供たちにとっての学習活動が自分ごとになり、かつ明確な目的をもった活動として推進していく手だてになることを期待している。

現実：学習者にとって“自分ごと”で身近に感じるものであること
 価値：取り組む“必然性”を感じられるものであること
 貢献：その取組が“自分（たち）以外”の人にも役立つものであること

② 認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫 **II**

学習活動の主体は子供たちではあるが、子供たちだけの活動に終止してしまうと本質的な気づきに気づかない、あるいは十分に味わうことができないことが考えられる。伊藤もコルトハーヘンの氷山モデルを用いて、「見えている言動」は一部で、通常“見えていない部分”が、実はとても奥深い」としていることから、学び合いの中で「認識が不足している思考に焦点を当てる発問」を手だてとして提示することで、学び合いが深まることを期待した。

[参考文献]

鈴木敏恵「問題解決力と論理的思考力が身につくプロジェクト学習の基本と手法」教育出版 2012

溝上慎一・成田秀夫 アクティブラーニングとしてのPBLと探究的な学習 2016 東信堂

内藤知佐子 伊藤和史 シミュレーション教育の効果をも高めるファシリテーターSkills&Tips 医学書院 2017

■ 本時で目指す子供の姿

本時における「問題解決力」を高めるためのポイント

本時では、「曲のひみつをみつけよう」という課題から、トランペットとホルンの音の響きを多面的に聞き取り、楽曲に対する思いや感じ取った楽曲の特徴・よさについて考える姿を引き出す。また、児童個人が考えた楽曲のよさについて他者に伝え合うことを通して、他者の楽曲に対する思いを知ったり、自分の考えを深め、さらに音楽を深く味わって聴く姿につなげる。

■ 本時のポイント

本時における「目指す子供の姿」を実現するための手立て

① 現実・価値・貢献の視点を伴い、動詞表現にこだわった課題設定

金管楽器は、それぞれの形にはっきりとした違いがあり、楽器の形に伴って音色や音の高低が変わり、音色の違いがわかりやすいといった特徴がある。本題材では、金管楽器の仕組みや金管楽器の音色、金管楽器が演奏する楽曲のよさを「ひみつ」とし、その「ひみつ」を「見つける」ことをゴールとした。

② 認識が不足している思考に焦点を当てる発問の工夫

楽曲の特徴を手がかりとしながら曲全体がどのような構造となっているのかを見通して聴くこと、自分にとっての楽曲のよさを見いだす事が大切となる。本時では、「どうしてこのように感じたのだろう」と問いかね、音楽を形づくっている要素（音色や旋律、反復など）と曲想の二つを相互に関連させることによって、楽曲のよさなどを見いだしていくことを目指していく。



トランペット吹きの休日

曲を聴いて感じたことはある？

曲は明るい感じ

元気な感じ

追いかけてっこをしている感じ

どうしてこのように感じたのかな？

なにかひみつがありそう・・・

曲の感じ方のひみつを見つけようⅠ

気付いたことはありませんか？

リズムが弾んでる

テンポが速い

高い音が聞こえた

同じ旋律が出てきた

何人かで演奏している

関係はありそうですか？

リズムが弾んでいると元気な感じがするな <リズム（要素）＋曲想を関連付ける>

トランペットの高い音があるから明るく聴こえる <音色（要素）＋曲想を関連付ける>

テンポが速いと走り出す感じがするよ <速度（要素）＋曲想を関連付ける>

同じ旋律が繰り返し出てきて、まるでトムとジェリーの追いかけてっこをしているみたい <旋律（要素）＋反復（仕組み）＋曲想を関連付ける>



アレグロ

アレグロを聴いて感じたことはあるかな？

やさしい感じ

おだやかな感じ

レストランで流れてそう

やまびこごっこしてるみたい

気付いたことはありませんか？

トランペットより音は低いな

テンポが速くなさそう

同じ旋律が出てきた

どうしてこのように感じたのだろう？何かひみつはあるのかな？Ⅱ



トランペットと比べて、ホルンは少し低い音だからやさしく聴こえるんじゃないかな？だからレストランで流れているようにも聴こえたんだと思う <音色（要素）＋曲想を関連付ける>

旋律が繰り返し出てきたから、やまびこごっこをしているみたいに聴こえるのかもかもしれない <旋律（要素）＋反復（仕組み）＋曲想を関連付ける>

さっきの曲とテンポが違う！そんなに速くなかったからおだやかに聴こえたのかも <速度（要素）＋曲想を関連付ける>

曲のひみつは見つけれられたかな？

楽器によって音色が違う。だから曲の感じ方も違うように聴こえるんだと思った

旋律の繰り返しが出てきたけど、音の高さも変わるから面白く聴こえるんだ